

腹痛

- ・七転八倒、冷汗、呼吸が荒い
→至急119番へ
- ・小さなうなり声、体を丸める、お腹に触らせない
→容態に応じて119番か直接医療機関へ
- ・時折痛がる、顔色もよく呼吸も正常
→様子を見て、治らなければ医療機関へ



①衣服やベルトをゆるめ、布団に横になるなど楽な姿勢に。

②ひざを曲げると痛みがやわらぐ場合も。
座布団などの上にひざを乗せるか、体を横向けにしてエビのようにひざを曲げる。



③吐き気を伴うときは、枕もとに洗面器などを用意。
吐いている最中は吐物で窒息しないよう体を横向けに。

④下痢を伴うときは、毛布、腹巻きなどで腹部を保温。

注意

突然に激しい腹痛がおこり、緊急の処置が必要な病気を総称して「急性腹症」といいます。

主なものに急性虫垂炎、消化管穿孔（孔があく）、胆のう炎、急性膵炎、腸閉塞（イレウス）などがあります。

医療機関への搬送後、即手術となることも多いので、応急手当てでは水分や常備薬をむやみにとらせないように注意します。